

(概要)

InternetExplorer11 を使う場合、学校 Web ページ (NetCommons2.0) では互換表示設定が必要となるが、Web メールでは互換表示を設定してはうまく表示されない。InternetExplorer で互換表示設定を行うと、torikyo.ed.jp すべてについて互換表示設定がされるため、学校 Web ページを使うときと、Web メールを使うときとで毎回設定を変える必要がある。この問題に対応する方法。

**(重要) 以下の設定を有効にするために、全校種とも以前に互換表示を設定していた場合は、設定を削除してください。**

**InternetExplore を開き、画面右上の歯車マークをクリック**  
**→ 互換表示設定**  
**→ torikyo.ed.jp を選択し、「削除」**

**【県立学校の場合】**

教育環境課所管の県立学校アクティブディレクトリのグループポリシー設定で、一括設定済みなので、設定不要

**【ドメイン管理を行っている市町村立学校の場合】**

※WindowsServer が古いバージョン (2008 等) で、InternetExplorer11 のポリシー管理に対応していない場合は、

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=41193>

から、最新版の Administrative Templates をダウンロードしてインストールし、  
C:\Program Files (x86)

¥Microsoft Group Policy

¥Windows 8.1-Windows Server 2012 R2

¥PolicyDefinitions

にある ファイル (\*.admx) と ja-jp フォルダ を

%systemroot%\¥sysvol¥domain¥policies¥PolicyDefinitions

にコピーしておく必要がある。

1. 「グループポリシーエディタ」を起動し、「Default Domain Policy」など、全体に適用されるグループポリシーの設定を開く。
2. 以下の設定を [コンピューターの構成] と [ユーザーの構成] の両方に行う  
(確実な設定のため)

[管理用テンプレート]

- [Windows コンポーネント]
- [Internet Explorer]

- [互換表示]
- [Internet Explorer 7 サイトのポリシー一覧を使用]  
を「有効」にし、  
[サイトのリスト]に **cmsweb2.torikyo.ed.jp** を追加

## 【ドメイン管理を行っていない市町村立学校の場合】

### 方法1 (ローカルコンピュータポリシーによる設定)

1. 検索ボックス  
スタートメニューの一番下の「プログラムとファイルの検索」(Windows7)  
スタート画面の右上の「虫眼鏡アイコン」(Windows8)  
デスクトップ左下の「WebとWindowsを検索」(Windows10)  
に、「mmc」と入力して **Enter**
2. 表示された mmc ウィンドウで 「ファイル」 → 「スナップインの追加と削除」
3. 左側から「グループポリシーオブジェクト」をダブルクリック  
ウィンドウが開き、「ローカルコンピュータ」となっているのでそのまま「完了」
4. 「OK」
5. [ローカルコンピュータポリシー]
  - [コンピューターの構成]
  - [管理用テンプレート]
  - [Windows コンポーネント]
  - [Internet Explorer]
  - [互換表示]
  - [Internet Explorer 7 サイトのポリシー一覧を使用]  
を「有効」にし、  
[サイトのリスト]に **cmsweb2.torikyo.ed.jp** を追加
6. 「OK」→「OK」→開いているウィンドウを閉じる (保存しますかでは「いいえ」)

### 方法2 (レジストリによる設定)

1. 提供されている以下のファイルを実行  
(管理者権限があるユーザの場合)  
【設定】(コンピュータ用)Web ページ互換表示.reg  
(管理者権限がないユーザの場合)  
【設定】(ユーザ用)Web ページ互換表示.reg
2. ウィンドウが開き「続行しますか」と聞かれたら「はい」

(参考)

※もしも上記の設定を取り消したい場合は、

【設定削除】(コンピュータ用)Web ページ互換表示.reg

【設定削除】(ユーザ用)Web ページ互換表示.reg

のうち、1. で使ったファイルに対応した方を実行します